

祝! 平成27年 多久市成人式



1月3日、中央公民館で平成27年多久市成人式を開催しました。平成6年4月2日から平成7年4月1日生まれの246人の新成人のうち200人が出席し、大人としての第一歩を踏み出しました。

天候にも恵まれた1月3日。成人の日を前に、帰省の時期に合わせて、平成27年多久市成人式を中央公民館で開催しました。

式典前のオープニングでは、各小中学校の思い出を写真で振り返る「メモリアルビデオ」を放映。当時の懐かしい映像に、会場からは歓声が沸きあがっていました。

式典では、横尾市長が「成人になれば、あらゆる場面で責任を取る立場になります。一人前の人間として見られます。また未来を選ぶことにつながる参政権など権利を行使することも大切です。最後にみなさんを支えてくれた家族、地域のみなさんへの感謝の気持ちを忘れず、夢を心に抱きながら進んでください」と激励しました。

これを受け、新成人を代表して、各中学校区の代表が新成人としての決意を述べました。

式典後、中学校区ごとに記念撮影を行い、人生の節目を写真におさめました。

新成人のメッセージ



すぎはら せいいち
杉原 誠一さん
(東部中学校区代表)

吉田松陰の言葉に「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし」があります。一生に一度の大きな節目に夢を持ってみてはいかがでしょうか。



ももざき ゆうき
桃崎 勇希さん
(中央中学校区代表)

今日から社会人一年生として、今までお世話になったみなさんからいただいた意義深い教訓を胸に刻み社会に貢献していきます。



おがた けいすけ
尾形 圭祐さん
(西浜中学校区代表)

これから飛び込んでいく社会は自分で決め、行動すること、責任というものが求められます。これまで支えてもらった感謝や温かい教えを忘れず、自分たちが新しい社会を作っていく覚悟で努力して参ります。